

サンポート高松総合整備事業

国土交通省四国地方整備局高松港湾空港工事事務所
 受賞機関 香川県土木部サンポート高松推進局
 高松市都市開発部都市再開発課

はじめに

「サンポート高松」は、旧国鉄連絡船の廃止に伴う跡地を核とした約42haの区域において、四国の中枢都市である高松にふさわしい新しい都市拠点を目指し、四国地方整備局、香川県、高松市及び民間が一体的に開発を進めている四国最大級の都市再開発プロジェクトである。

この事業は、日本三大水城 玉藻城 によって拓かれ、宇高連絡船の就航などによって町が栄えた歴史を持つ県都高松市において、瀬戸内海に面したウォーターフロントの特性を活かし、港湾改修事業、土地区画整理事業、都市再生総合整備事業等により四国及び環瀬戸内交流圏の主要な役割を果たす新たな拠点として整備を進めているものである。そして、平成13年5月に高松港（玉藻地区）、JR高松駅新駅舎、駅前広場（駐車場、駐輪場）等がオープンし、海陸交通のターミナル機能が飛躍的に強化されただけでなく、高松の新たなシンボルゾーンとして商業施設や各種イベントに多くの人々が訪れ、賑わい創出の効果が現れている。

事業の概要

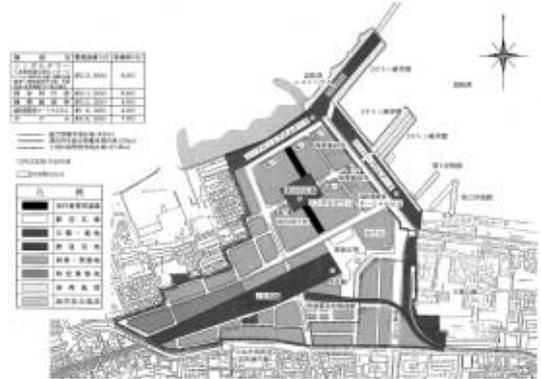
地区名：サンポート高松

事業期間：平成3年度～

事業費：86,893百万円（～平成13年度）

事業の特徴

港湾施設には、2万t級、5千t級、3千t級の岸壁、2カ所の浮棧橋、港湾緑地が整備されているほか、「高松港旅客ターミナルビル」や「高松港レストハウス」、「親水護岸（せとシーパレット）」、赤く輝くガラス灯台の「せとしるべ」、「立体遊歩道（高松コリドー）」等が整備されている。土地区画整理事業は交通結節点、ウォーターフロントなどの立地条件を活かすよう港湾整備事業と総合的かつ一体的に27.8haの区域で事業を進めている。また、駅前広場では都市再生総合整備事業によって、光の演出を行った羅針盤広場や海水を引き込んだ水景施設（海水池）、花時計等の整備を行っている。駅前広場の地下



土地利用計画図

には、395台収容可能な駐車場と2,307台収容可能な駐輪場が整備されている。

また、海水との温度差による未利用エネルギーを活用した地域熱供給システム、全国有数の日照時間を生かした太陽光発



サンポート高松総合整備事業



サンポート高松総合整備事業

電システム、下水処理した再生水利用システムなどエコシティ化に配慮したまちづくりを行うとともに、美しい瀬戸内海の景色に配慮した景観形成に努めている。

受賞賛助会員 (株)大本組四国支店、(株)奥村組四国支店、鹿島建設(株)四国支店、川田工業(株)四国営業所、国土総合建設(株)四国支店、五洋建設(株)四国支店高松営業支店、佐伯建設工業(株)四国支店、清水建設(株)四国支店、ショーボンド建設(株)四国支店、大成建設(株)四国支社、(株)地崎工業四国営業所、(株)テトラ四国支店、東亜建設工業(株)四国支店、(株)東芝四国支社、東洋建設(株)四国支店、戸田建設(株)四国支店、飛鳥建設(株)四国支店、西洋建設(株)四国支店、日本技術開発(株)高松営業所、パシフィックコンサルタンツ(株)四国支社、復建調査設計(株)高松支社、三井造船(株)四国支社、